

次期県総合5か年計画 佐久地域計画の策定に向けて

令和4年9月28日

佐久地域振興局

しあわせ信州創造プラン2.0

～学びと自治の力で拓く新時代～
長野県総合5か年計画



基本目標・政策推進の基本方針

基本目標

これからの県づくりに、県民の皆さまとともに
取り組むための基本目標を次のように掲げます

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

「確かな暮らし」

明日への希望を持って日々の生活を送ることができ、
万一の場合には温かな支援を受けることができるという安心があること

+

「美しい」

先人によって守り育てられてきた豊かな自然や農山村の原風景・町並みの美しさ
地域に属づく（郷土への誇りや絆を大切にすること）
子どもから大人まで未来に向かってひた向きに努力している姿

+

「学びと自治の力」

地域に根づく学びの風土と自主自立の県民性を未来に向けて活かす

政策推進の基本方針



- 今後の県づくりの方向性を明らかにし、県民の皆様と共有し、県民の皆様とともに策定する、県政運営の基本となる総合計画です。
- 県内10圏域ごとに地域の独自性を活かした地域計画を策定していきます。
- 計画期間：平成30年度～令和4年度
次期計画（令和5年度～令和9年度）を策定中

※図は、達成目標の最新値（令和3年9月現在）

（主な取組内容を記載）

地域のめざす姿

○保健・医療体制が充実、南佐久地域を中心に県内有数の農産物の産地及び豊富なカラマツ資源という長（魅力）を活かして、「確かな暮らし」を確保する地域づくりを推進



（ハケ山産地に広がるレタス畑）

○美しく見える星空や高い晴天率による青空を活かした観光地域づくりを促進



（星空観賞会）

○首都圏からの良好なアクセスや北佐久地域に集積されている商工業等も活かして、移住・二地域居住を促進



（都市圏での移住セミナー）

○佐久地域特有の資産である浅間山の防災体制の強化と観光資源としての活用促進



（麓内から見える浅間山）

○県外との新たな交流や物流を生み出す中部横断自動車道の整備促進



（中部横断自動車道）

地域重点政策と達成目標

1 健康長寿と地消産産の推進を核とした地域づくり

●まきくっつて「ぞくぞく」プロジェクト

- ・働き盛りから高齢者までの運動習慣定着等の支援、様々な世代への意識啓発
- ・プレミアムカルテア産業に関する企業との連携

【要介報・要支援定率】 ※2020年度
14.9% → 14.9%



※2020年度 14.8%（「ぞくぞくスポーツ」の普及促進）

●佐久「地消産産」プロジェクト

- ・地元農産物の小ロット物流や県外ブランド農産物の研究等
- ・上田地域と連携した地域内農産物等の流通の研究

【新に二地域産村を利用する産地訪問数】 ※2020年度 14施設
0施設 → 20施設



（農産物の産地巡回見学会）

●美しい佐久カラマツ資源プロジェクト

- ・カラマツ製品等の普及啓発や上田地域との連携によるブランド力の強化
- ・宮伏峠地の西遊峠等の森林整備を推進

【長寿林のカラマツ丸太の生産量】 ※2019年 53,788㎥ → 65,000㎥



66,901㎥（カラマツ材加工工場）

2 美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり

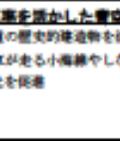
●星空・宇宙をテーマにしたプロジェクト

- ・子どもたちが将来も星空や宇宙に憧れるような取組や観光客が学び、楽しむための取組を支援
- ・尤赤対象の普及啓発や美しい星空を保全する取組の協定

【観光地域利用客数】 ※2020年 1,495万人 → 1,545万人

●高い晴天率を活かした青空の下で楽しむプロジェクト

- ・北国街道の歴史的建造物を活かした整備や東信州中山道らしいおもてなしの強化
- ・観光列車が走る小海線やしなの鉄道を観光資源として活用し、周遊観光を促進



（東信州中山道フォーキングイベント）

3 地理的優位性を活かした移住の促進と二地域居住の探求

●佐久地域の移住スタイルの探求

- ・多様なライフスタイルを広域的な視点で分析・顕微視し、地域に暮らし「人」「生活」に焦点を当てた情報発信

【移住者数】 ※2020年度 323人 → 449人



（佐久地域で暮らす移住者）

●佐久地域の特色ある教育・子育て環境のPR

- ・保健・医療体制や子育て支援策をはじめとした市町村の取組、特色ある教育に取り組み公立・私立学校についての情報発信



（小学校での外国語授業）

4 浅間山の防災体制強化及び活用

●防災体制の強化

- ・市町村による大規模噴火ハザードマップに基づく避難経路等の安全確認や取組を行い、「防災」意識の醸成を促進
- ・山麓観光スポット等において噴火に関する情報を観光客等に発信

【浅間山登山客数】 ※2020年 2,179人 3,670人 → 5,791人



（長野・群馬県民及び県外市町村等による「防災」意識啓発）

●観光客の資源としての活用

- ・浅間山の2か所の登山口を結び、周遊の利便性を高め、周遊登山を促進
- ・ジオパーク等々の地域活動等の支援や「浅間山火山マイスター（仮称）」認定制度を検討



（浅間山周遊登山）

5 新たな交流・物流に向けた中部横断自動車道の整備促進

八千穂高原ICまでの延伸効果を活用

●周辺環境の整備

- ・周辺道路の整備

【中部横断自動車道周辺道路】

●地域産業の発展と産業振興の促進

- ・「東京に一歩近い信州」を活用した地域産業全般の発展と産業振興の促進

●移住・定住及び二地域居住の促進

- ・通勤エリア等の拡大を活用した移住・定住の促進
- ・宮原圏や軽井沢を拠点とした地域全体の周遊観光の促進

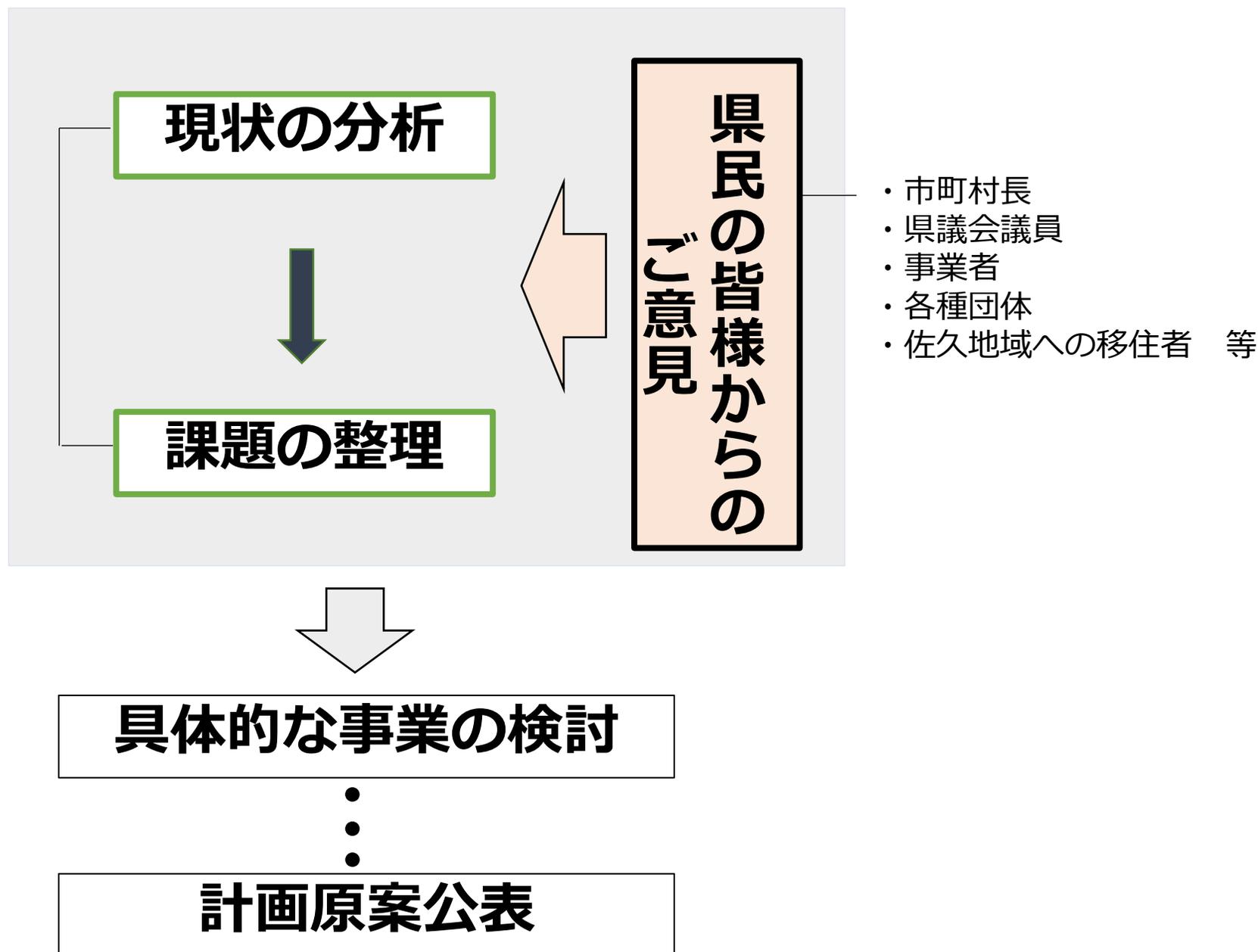
●早期の全線開通に向けた気運醸成と全線開通後の波及効果の研究

地域の総合力でめざす姿を実現

●佐久の現地機関・市町村・他の地域振興局・他県との連携

●地域住民・企業・教育機関等関係団体との連携

策定に向けた検討状況



佐久地域の現状

佐久地域の強み

+ α (プラスアルファ) 要素

首都圏との近さ

- ・北陸新幹線で1時間～1.5時間
- ・高速道路により車でのアクセスも容易

地域交通（市町村間交通）の再構築 ／自動車頼みからの脱却

- ・世帯あたりの乗用車保有台数が多い
- ・公共交通は路線廃止や利用者減が進む

医療体制の充実／農村医療の伝統

- ・佐久総合病院をはじめ13病院が存在
- ・医療従事者も多く、医療体制は概ね充実

高齢者数の増加等を見据え、 医療・介護・生活支援の更なる充実

豊かな自然環境／圧倒的な晴天率 ／熱帯夜がない冷涼な気候

- ・年間平均降水量が少なく、日照時間が長い

佐久地域のブランド力向上

- ・民間調査においては、苦戦する自治体も

新しい特徴的な教育の充実

- ・軽井沢風越学園、大日向小・中学校、ISAK JAPAN、森のようちえんぴっぴ...

高校・専門学校・大学の強化

- ・工業系・IT系の学校が他地域に比べ少ない
- ・高校生は上田、山梨県、群馬県に流出

災害（地震・水害）が少ない

- ・災害復旧事業費が少ない
- ・雨が少ない等、気候にも恵まれている

浅間山の火山防災

- ・直近では2019年に小規模噴火が発生
- ・噴火警戒レベルは上げ下げを繰り返す

バランスのとれた産業構造

- ・農林業も製造業も観光も商圏も強い
- ・佐久平駅を中心に生活圏が形成

30年後を見据えた産業施策

- ・持続可能な農林業や製造業中心からの転換が必要ではないか

子育て世代（30～40代）の移住増

- ・移住者数は10圏域で最多
- ・コロナ下において子育て以外の移住も増加

移住者（クリエイティブ人材）の活躍の場 ／地域産業との連携がない

世界的・全国的な環境変化

気候変動

D X (AI・IoT) /
Society 5.0

食料問題

文化芸術活動 /
地域の歴史・文化財

人口減少 /
少子化

価値観の変化
(Well Being)

...

長野県への移住に関する相談件数 等

田舎暮らしの本（宝島社）
「移住したい都道府県」ランキング
16年連続1位

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
1位	長野	長野	長野	長野
2位	静岡	静岡	静岡	静岡
3位	千葉	千葉・沖縄	山梨	山梨

NPO法人ふるさと回帰支援センター
「移住希望地域」ランキング

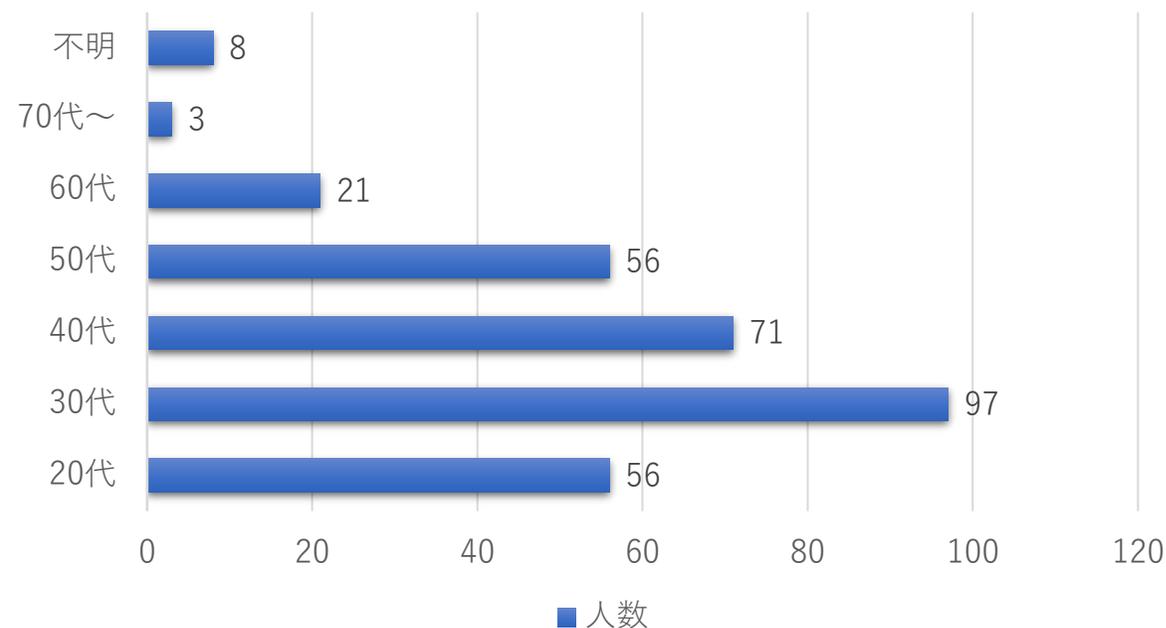
	令和3年度 相談者・参加者数	
	窓口相談者	セミナー参加者
1位	静岡	広島
2位	福岡	愛媛
3位	山梨	長野
4位	長野	北海道

長野県移住・交流センター（銀座NAGANO）

新規登録した相談件数 (件)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規相談件数	322	283	307	312

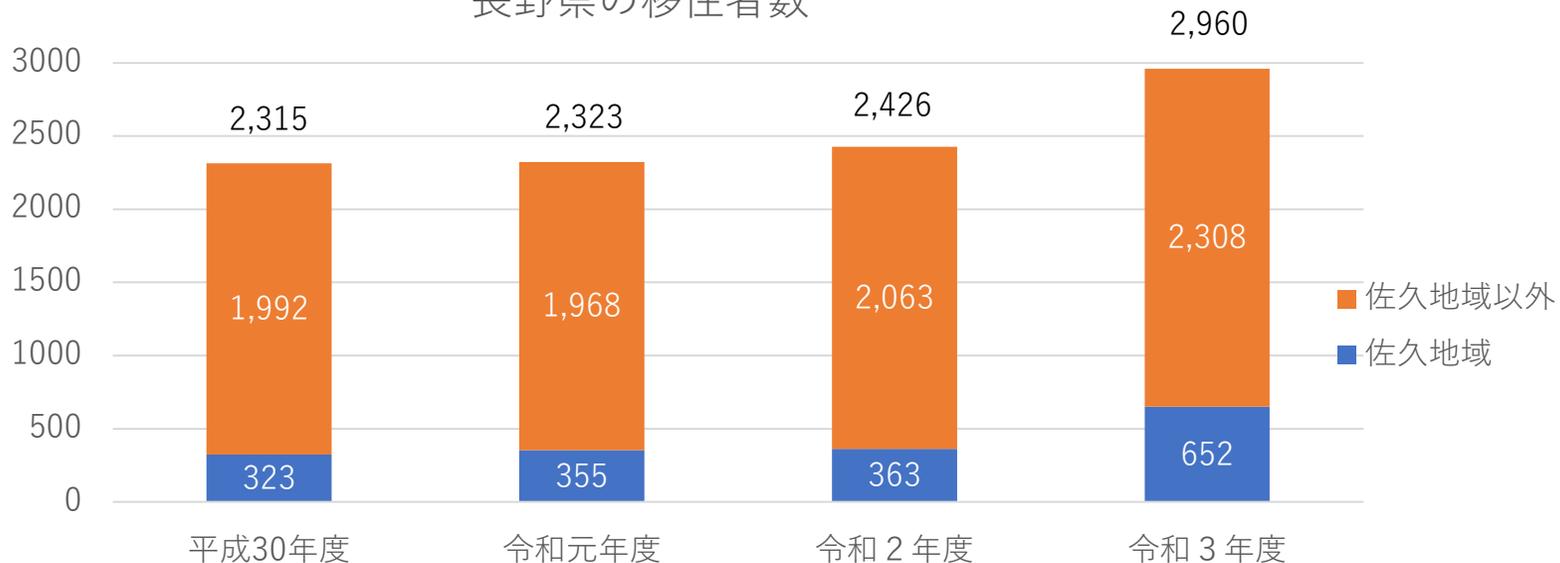
令和3年度新規登録年代別相談者数 (人)



佐久地域の移住者数と年代別世帯割合

(企画振興部調べ)

長野県の移住者数



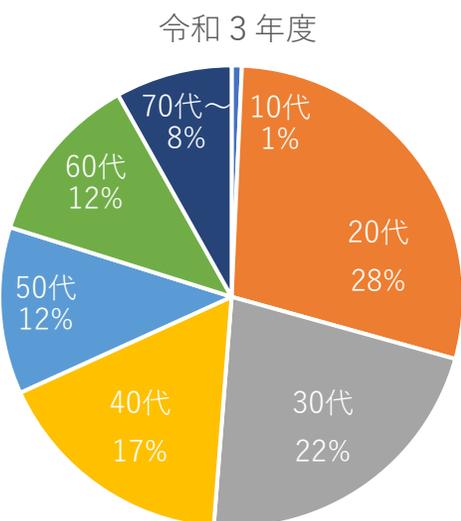
○長野県の移住者全体の約22%が佐久地域へ移住（令和3年度）

○10圏域内で最多

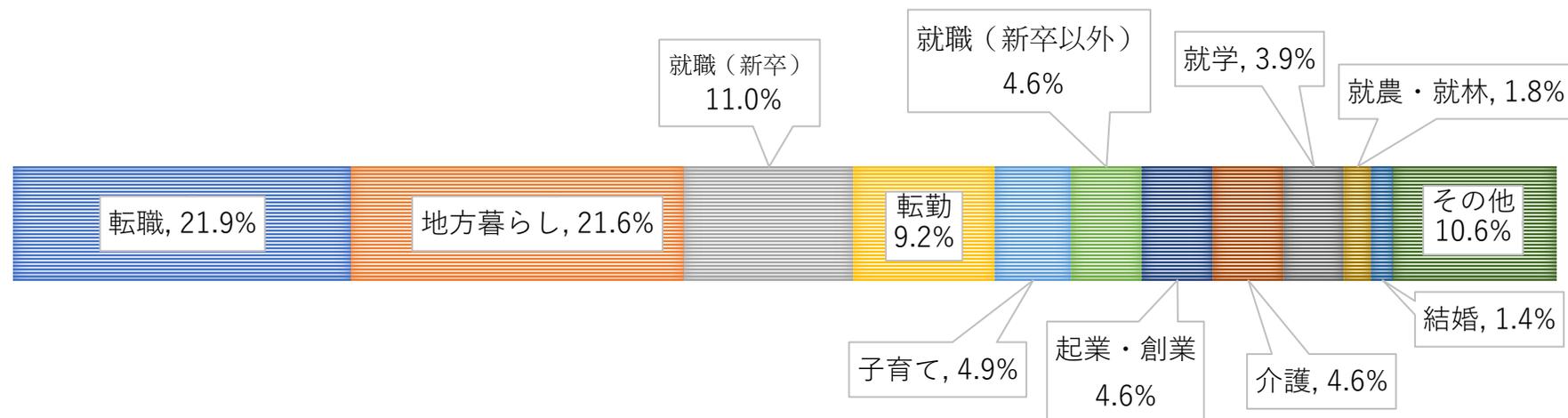
○移住者の年代は、20～40代が全体の半数以上を占めている。

○移住理由は、地方暮らしが最も多く、コロナ禍により子育て以外の理由による移住が増加。

年代別移住世帯割合 (n=283)

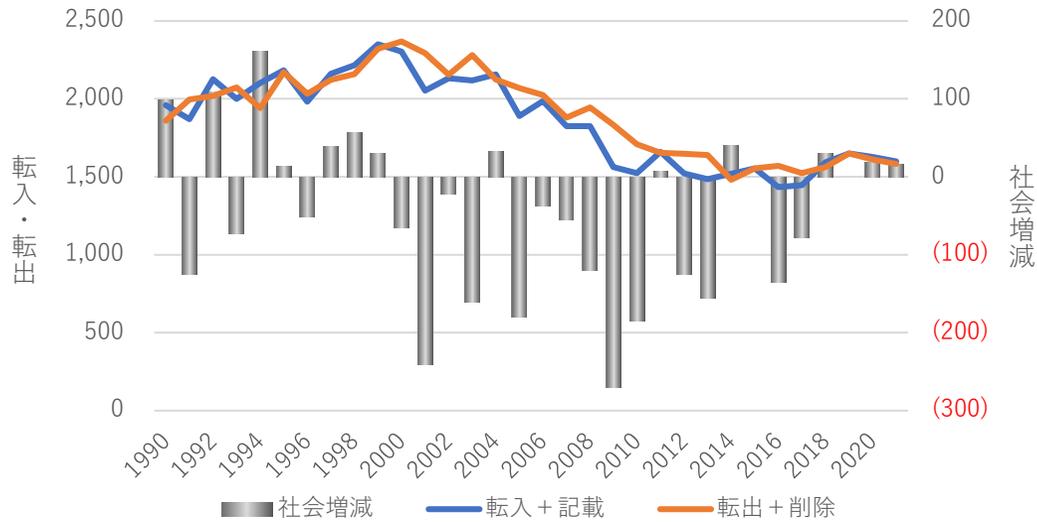


世帯別移住理由 (n=283)

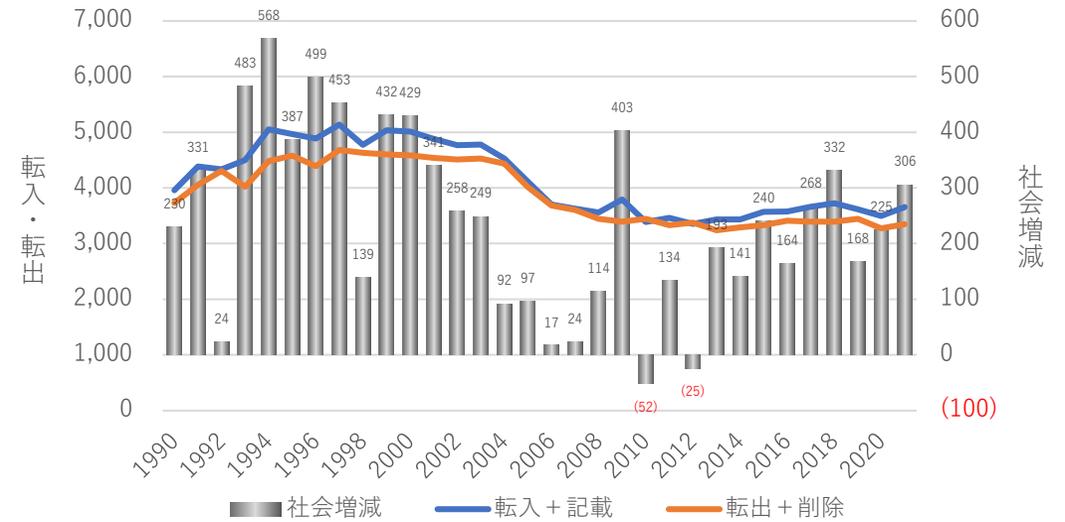


佐久地域の社会増減の状況

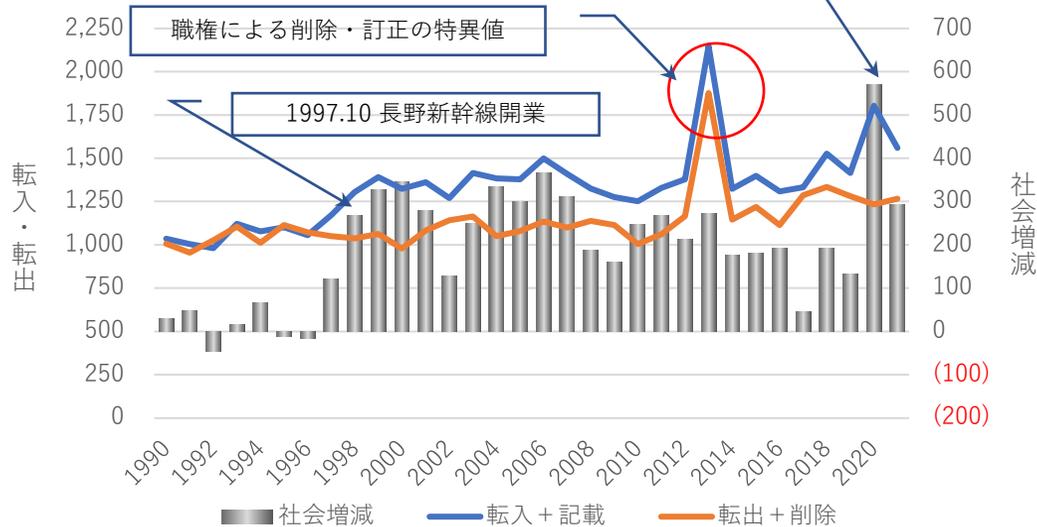
小諸市の社会増減の推移



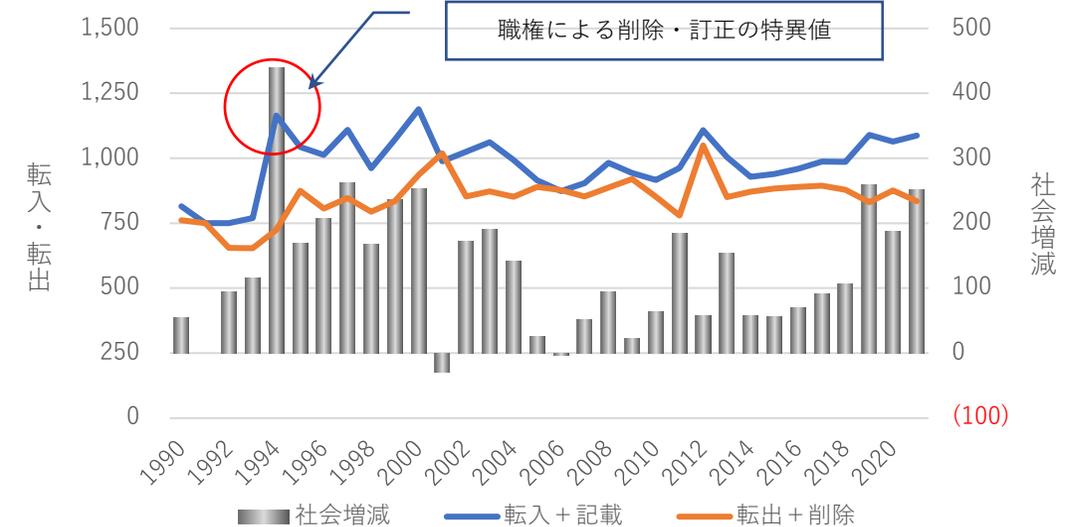
佐久市の社会増減の推移



軽井沢町の社会増減の推移

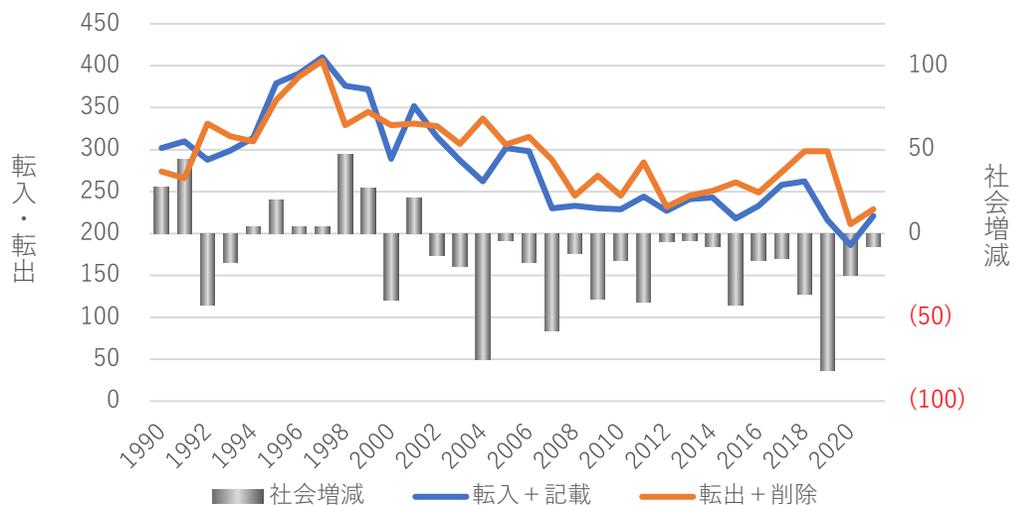


御代田町の社会増減の推移

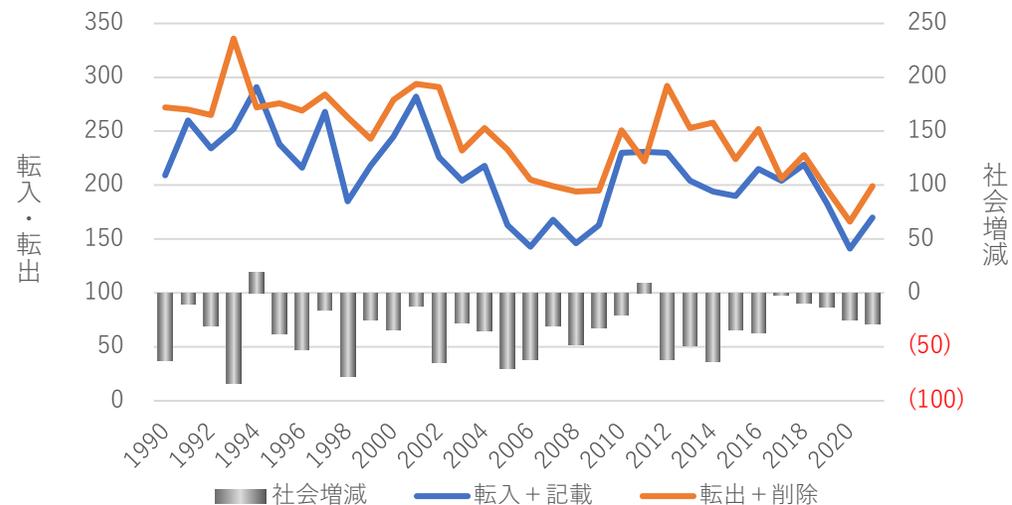


佐久地域の社会増減の状況

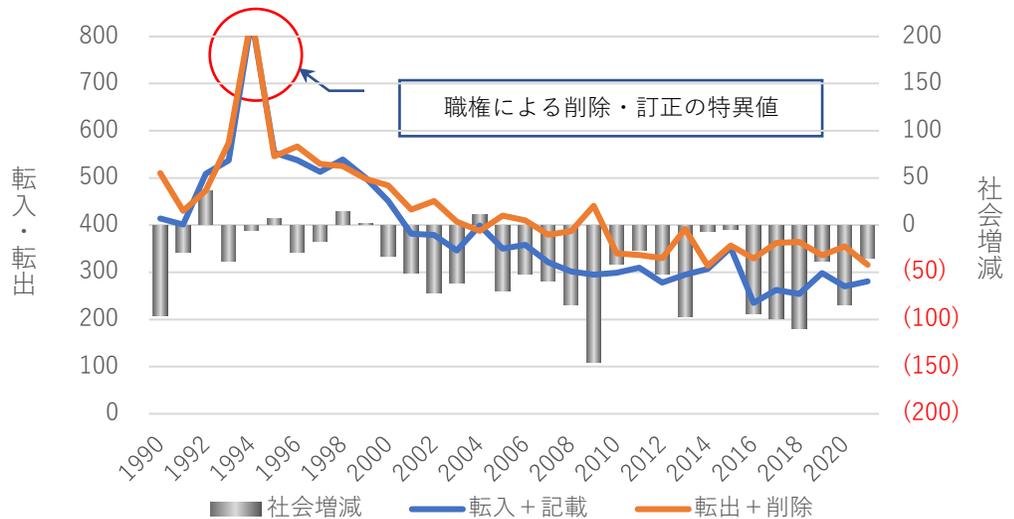
立科町の社会増減の推移



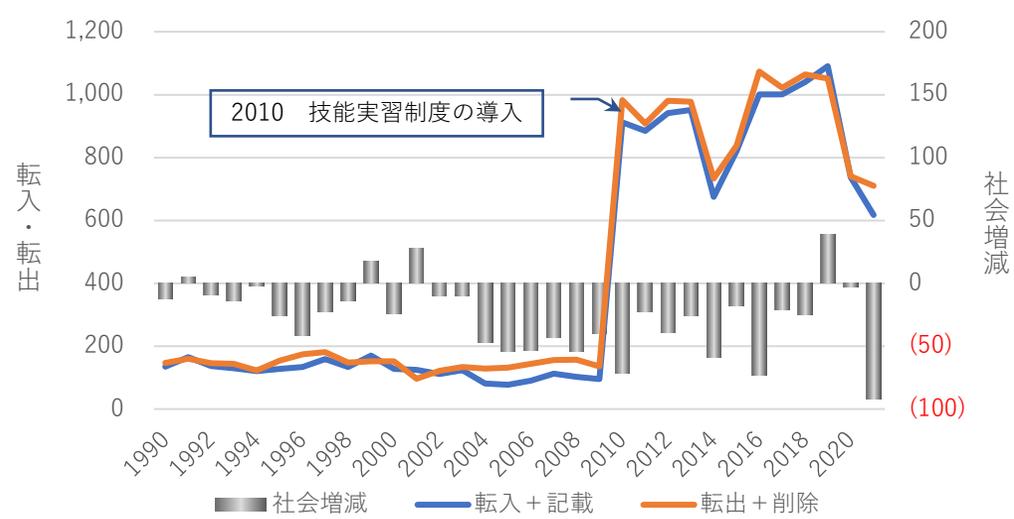
小海町の社会増減の推移



佐久穂町の社会増減の推移

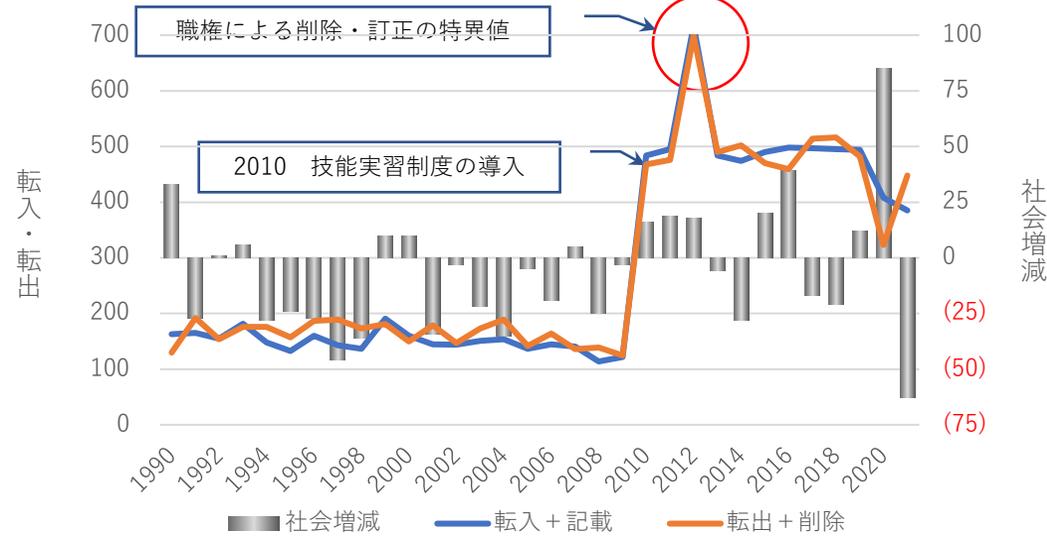


川上村の社会増減の推移

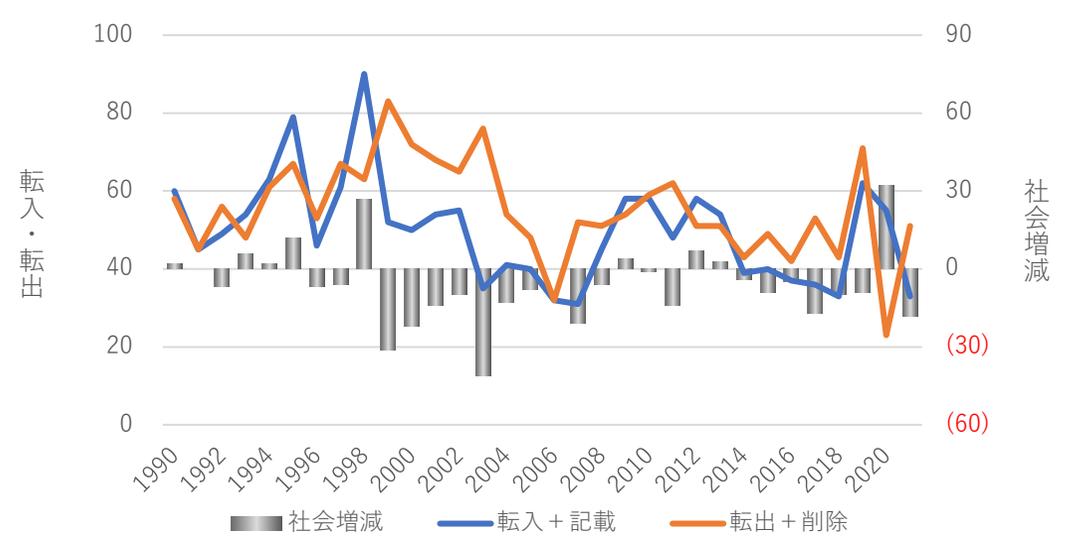


佐久地域の社会増減の状況

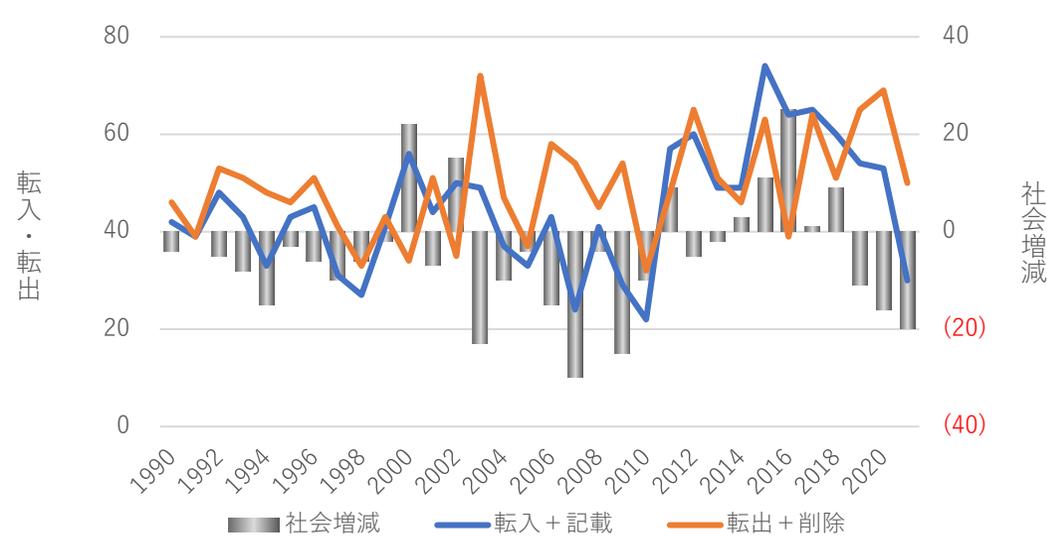
南牧村の社会増減の推移



南相木村の社会増減の推移



北相木村の社会増減の推移



佐久地域の特徴的な取り組み・施設等

- 各種補助金（テレワーク、起業・創業、住宅等）
- 移住相談専用窓口、専用HP、SNS
- 地域おこし協力隊による移住促進・支援

【小諸市】

- ・おしゃれ田舎プロジェクト
- ・農ライフアンバサダー
- ・移住者交流会

【佐久市】

- ・リモート市役所、Shijuly（シジュリー）
- ・ワークテラス佐久
- ・ホシノマチ団地

【小海町】

- ・ワーケーション施設

【佐久穂町】

- ・リビングマーケット（移住者交流会）
- ・大日向小・中学校
- ・ちいろばの杜

- 子育て支援
- 移住イベント/セミナー/相談会の開催・参加
- 移住体験住宅/ツアー

【南相木村】

- ・親子留学

【北相木村】

- ・山村留学

【軽井沢町】

- ・軽井沢風越学園
- ・森のようちえん ぴっぴ
- ・リゾートテレワーク協会

【立科町】

- ・移住者サポートセンター
- ・町かどオフィス
- ・立科町テレワークセンター

皆様にお聞きしたいこと

【佐久地域の魅力と課題は何か？】

- 移住のきっかけ
- どうやって佐久地域を知った（選んだ）のか（何に魅力を感じたか）
→実際住んでみてどうだったか。良くも悪くもギャップはあったか
- 移住後の変化（ご自身・ご家族のこと、お金のこと、生活のこと 等）
- 移住する前・した後に大変だったこと
- 仕事、住まいの探し方について
- 住んでみて便利なこと、不便なこと
- 近所での付き合い、地域での活動、移住者同士の交流

【今後移住してくる方への支援は何が必要か？】

- この支援は良かった。逆にもっとこんな情報や支援が欲しかった。
- 10年後も住み続けたいと思うか
- 移住を検討している方に佐久地域を勧めたいか